

## 2022WTCS 横浜大会

# エイジ・フィニッシュ オペレーションマニュアル

【TO/テクニカル・オフィシャル用】  
第 1 稿

作成者	墨さち枝
作成日	2022年5月2日

TD	テクニカル・デリゲイト (技術代表)
HR	ヘッド・レフリー (審判長)
TO	テクニカル・オフィシャル (審判員)
CTO	チーフ・テクニカル・オフィシャル (部門のチーフ審判員)
SCTO	サブチーフ・テクニカル・オフィシャル (部門のサブチーフ審判員)
VO	ボランティア

## スケジュール

## 5月15日(土) エリート終了後

時間	スケジュール	場所	対象者
16:30	下見 (可能な範囲でお願いします)	フィニッシュエリア	TO 各自
	備品、サインージ確認、Finish Team LINE 作成	KnTU 本部	

## 5月16日(日) エイジ競技全体 及び フィニッシュ

From	Until	全体スケジュール	フィニッシュ チーム	場所
05:30	05:30	TO 集合	集合・受付	KnTU テント
05:30	05:40	全体ミーティング	-	同上
05:40	05:50	パート別ミーティング	フィニッシュ TO ミーティング メディカル救護所の位置と緊急搬送ルートを確認	同上
05:50	-		設営	フィニッシュエリア
06:30	-	<b>一般選手受付開始</b>	選手入場チェック/誘導	オープンスペース
07:00	-	◎交通規制開始		
07:00	08:00	ボランティア到着	設営	各ポジション
先頭	最後尾			
07:15	07:20	<b>パラ スタート</b> (内訳右記)	[パラ内訳]	
08:00	10:10	<b>スタンダード男子</b> (1080名)	TRI 1: 1名	
10:15	10:23	<b>スタンダード女子/リレー</b> (180+25)	TRI 2-5: 13名	
11:10	11:21	<b>スプリント</b> (男70、女50)	TRI 6: 9名	
07:25	11:55	スイムフィニッシュ/バイクスタート		
07:30	08:00		<b>パラ T1 対応(2名)</b>	T1
08:00	12:55	バイクフィニッシュ/ランスタート		
<b>08:15</b>		<b>ラン先頭フィニッシュ</b>	<b>パラフィニッシュ&amp; リカバリー支援</b>	
	13:10	◎交通規制解除		
	<b>14:10</b>	<b>ラン最終選手フィニッシュ</b>		
13:00	15:10	バイクピックアップ		トランジション
14:10	14:30	撤収	<b>撤収</b>	各ポジション
14:30頃			デブリーフィング	フィニッシュエリア
14:40頃			<b>解散</b>	KnTU テント

## 体制

## 1. TO/テクニカル・オフィシャル 13名

#	名前	ポジション	主な役割	無線
CTO	墨 さち枝	フィニッシュ CTO	全体統括、外部対応	○
SCTO	伊東 亨	フィニッシュ SCTO	全体統括補佐 主にフィニッシュライン	○
TO3	丸 尚宏	パラ T1、ランとの分岐点	パラ T1 のマウントライン→ランとの分岐点	
TO4	白石 絵里子	ランシュート声掛け	パラ T1 のマウントライン→ランシュート声かけ	
TO5	毛利 明博	パラ T1、フィニッシュライン	パラ選手リカバリー補佐、フィニッシュ記録表記入	
TO6	山口 政芳	フィニッシュライン	パラ選手リカバリー補佐、フィニッシュ記録表記入	
TO7	石井 なおみ	アングルバンド回収・誘導	ボランティアと連携、倒れた人や救急対応	
TO8	高田 洋子	マスク配布・装着案内	ボランティアと連携、倒れた人や救急対応	
TO9	Bowen Michael	テント内	ボランティアと連携・モノの配布と誘導	
TO10	野村 聡	オープンスペース	入場チェック、誘導	
TO11	清澤 亮	交代要員	(SEA 再配置 10~11 時到着)	
TO12	白石 勝	交代要員	(SEA 再配置 10~11 時到着)	
TO13	浅野 喜美子	交代要員	(SEA 再配置 10~11 時到着)	

※SEA 再配置組が到着したら、引継ぎ・交代して KnTU 本部でランチを取る

## 2. VO/ボランティア 20名

ポジション	担当・役割	人数	指揮担当 TO
分岐点、フィニッシュシュート	誘導、声かけ	2	TO4
フィニッシュライン	アングルバンド回収エリアへ誘導	2	CTO、SCTO
アングルバンド外しエリア (*4)	アングルバンド回収、マスク装着、手指消毒の誘導	6	CTO、SCTO
テント内 (*4)	エイドステーション対応	6	CTO、SCTO
オープンスペース	入口チェック、誘導 (女子更衣室は担当外)	4	TO7

## ポジション別、業務詳細

### 1. TO 全員

1. **マスクと使い捨て手袋を常時着用。こまめな手指消毒を行う**  
KnTU は TO 用のマスクを用意していますが、紛失や汚れる場合を考慮し、各自、予備を持参してください
2. **TO, VO は選手に触れない**
3. **設営**：サインージ、レイアウト、位置が図面通りになっているか確認、備品に不足があれば KnTU テントへ取りに行く
4. **撤収**：アングルバンド、サインージ、備品類を KnTU テントへ手分けして運び返却する
5. SEA から再配置の 3 名が到着したら、順次交代で昼食を取り、以降約 2 時間目安で業務をローテーションする

### 2. CTO, SCTO

1. 5:50～ 救護、医療スタッフと顔合わせ
2. 7:00～ ボランティア担当者とミーティング
3. 7:15～ 計測・フィニッシュ時計の時刻合わせ(日本時間の時刻通り)
4. (競技中) DNF 情報を無線で KnTU 本部へ連絡
5. 14:00～ 最後尾選手のフィニッシュ後、無線で KnTU 本部に連絡

### 3. ラン/フィニッシュ分岐点、フィニッシュシュート

1. 準備：危険箇所の確認をし、竹ぼうきでフィニッシュシュートの小石の除去、清掃を行い、サインージの設置をする
2. レース中：**選手に分かりやすく注意喚起し、ジェスチャーとともに声掛けをする**
  - 「ファスナーを上げて下さい」 …… 下記
  - 「レースナンバーを前へ」
  - 「サングラスを外してください」

上半身裸や前開きファスナーが下がっている選手に対して警告を行い、**STOP&GO** により完全に閉めさせる。選手から質問を受けた場合は「**詳細は競技規則第 39 条をご確認ください。前面ファスナー着用は禁止されています**」と説明する。

3. **横断路を無くす可能性？（2 名確保しておく）外に立ち、カメラに映らない様にする（Confirm 待ち）**
4. 同伴フィニッシュは禁止
5. 周回数は選手自身に数えさせてください。周回不足のままフィニッシュラインへ行った場合、引き返せず DSQ となります

### 4. フィニッシュライン記録表記入（不要とする旨 提案中）

1. 机と椅子をフィニッシュテントから運搬し設置する。
2. **着順判定は行わず、フィニッシュした選手のチェック（記録）のみ行い記入する。**
  - ① (パラ) と (スタンダード+スプリント) 2 種類のフィニッシュの記録 1 部を 2 人で手書き作成する。
  - ② 最終走者が通過後、CTO が HR に届ける。
3. 選手同士のハイタッチ、握手、ハグなど接触は禁止
4. フィニッシュ後の写真撮影は禁止

## 5. 誘導、アンクルバンド回収、マスク配布、消毒液：TO,VO

1. **TO,VO は選手に触れない**
  - アンクルバンド回収は選手自身に対応してもらう
  - **やむを得ず取り外し支援をしたら、その都度、手指消毒を徹底する**
2. アンクルバンドを取り外した選手に、マスクを配布し消毒液のセルフサービスを促す。
3. 選手が滞留しないように誘導し、喋っている選手がいたら、会話を慎むようにコントロールする。

## 6. テント内エイドステーション（ドリンク、バナナ、タオル配布、消毒）：VO

1. **テント内が TO,VO 合わせて 30 名を越えないよう配慮する**
2. テント内の設営は **VO（到着 7 時）が主体** となる。
3. **リカバリー用のドリンクやフード、タオルはセルフサービスとし、受け渡しは行わない（要確認）**
4. 大会参加賞のタオルは、一人一枚を厳密に取らせるよう VO が立ち会う。予備がありません。
5. テーブルとベンチに消毒液を分散させて置き、選手が自由に使えるようにする。
6. 選手が滞留しないよう、速やかにテントを退出し、屋外のオープンスペースでリカバリーするよう案内する

## 7. パラ選手フィニッシュ、リカバリー支援（8：15～9：15）：TO

TRI-1 : 3名 TRI-2~5 : 9名 TRI-6 : 7名 (+ガイド7名)

ベンチはパラ選手の荷物置場、リカバリーエリアとして 2 台設置する

(7:50 頃) SEA の TO が T1 から選手の荷物を運び込むのを手伝い、ベンチにレースナンバー順に配置する。

- (1) TRI-1 の選手用エリアは、アクセスしやすいエイドステーション入り口付近にする。
- (2) 生活用車イスは、ハンドラーがいない場合 SEA がフィニッシュ後リカバリーエリアに T1 荷物とともに運搬している。
- (3) TRI-2 ~ 6 選手の荷物は、TRI-1 選手よりも離れた奥でもよい。

(8:15 頃) TRI-1 フィニッシュ。TRI-1 ラン車椅子の停止支援をする。

- ・アンクルバンド回収は原則として選手自身が取外し籠に入れる。
- ・リカバリーエリア（テント）を退室する選手の荷物の運搬支援を、必要に応じて SEA が行う。
- ・パラ選手の荷物引き取り、T2 へ運ぶなどのケアは SEA が行う。

(9:00 頃) パラ選手全員が退出したら、ベンチ 2 台は撤去しテント内に片づける。

## 備品・サイネージ

## 備品 Final 待ち

#	品名	数	説明(用途、目的、等)	
1	ドリンク、バナナ、参加賞タオル	1700	<b>テント内、エイドステーション</b> ドリンクを入れて冷やす	
2	特大ケースと氷	4-5		
3	バケツ	2		
4	柄杓	1		
5	机/椅子	机 8・ 椅子 4		
6	ベンチ	20		テント内、パラ/リカバリー用 (うち 4 は予備)
7	ゴミ箱	3		テント内、ごみを分別 (生/プラ/ペットボトル×1 個)
8	ゴミ袋	15		テント内、ゴミ箱 + 袋はパラが終わり次第、撤去する。
9	かご	6	<b>アンクルバンド回収用</b> テント入場前、アルコール消毒液、マスクの設置用 配布用	
10	机	2		
11	マスク (個包)	1700		
12	ゴミ袋	10		70リットル程度のゴミ袋
13	ベンチ	2		パラ選手用
14	机・椅子	机 2・ 椅子 4		<b>記録用</b> 記録用・防水紙 or 耐水紙に印刷。フィニッシュした選手の記録をする。
15	フィニッシュ記録紙	9		
16	黒ボールペン	2	記録用	
17	鉛筆	3	記録用(雨天)	
18	クリップ付バインダーボード	2	記録用	
19	台拭き雑巾	10	着順記録用机周り用、アルコール消毒用	
20	アルコール消毒液入りボトル	10	手指消毒	
21	台拭き雑巾	10	アルコール消毒用	
22	使い捨て手袋	200	TOとボランティア、人数分×4 (パラ1、午前1、午後2)	
23	トング	6	落ちたジェルやマスク等ゴミを拾う	
24	竹ぼうき	2	フィニッシュシュートの清掃。落ち葉、小石、砂の除去	
25	紐	1	サイネージ取り付け、その他	
26	ガムテープ 白、黄、透明	各1		
27	マジックインキ	3		
28	Caution テープ	1	競技開始まで、フィニッシュシュートを塞ぐ	

サインージ



フィニッシュ後エリア×2



同エリア×2 (籠×6)



同エリア×1



エイドステーション×1



エイドステーション×1



テント出口の外×1



オープンスペース出口×1



オープンスペース入口×1



アンクルバンド回収エリア×3

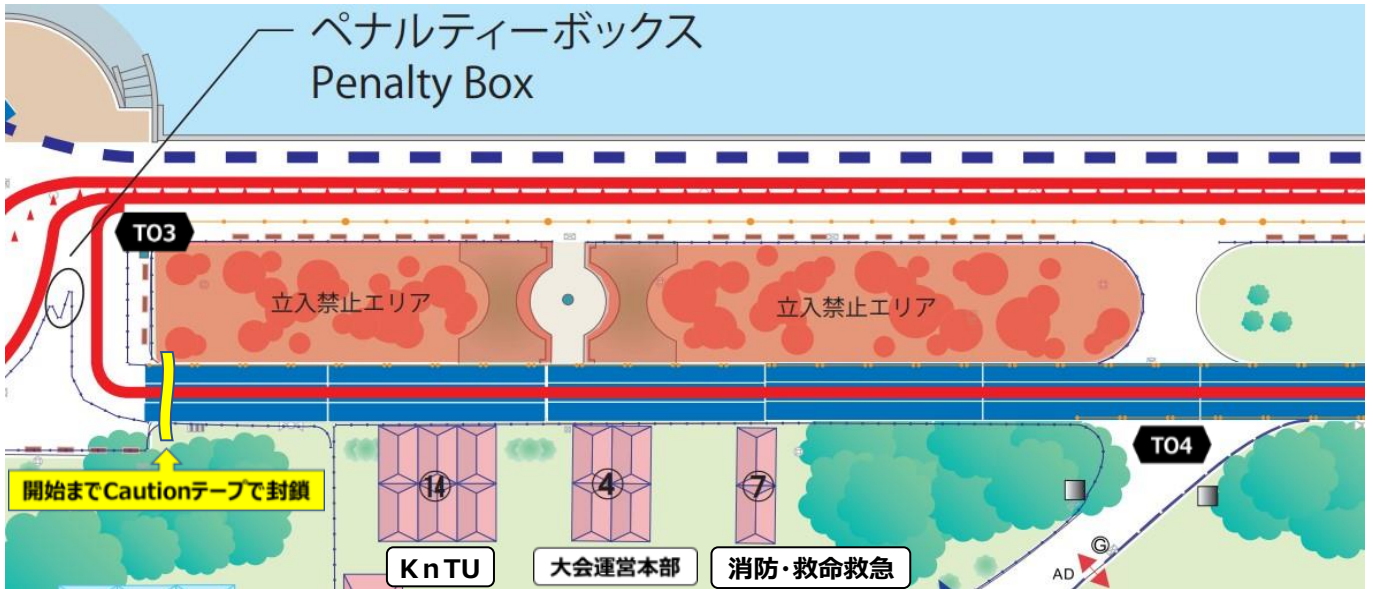


同左×3

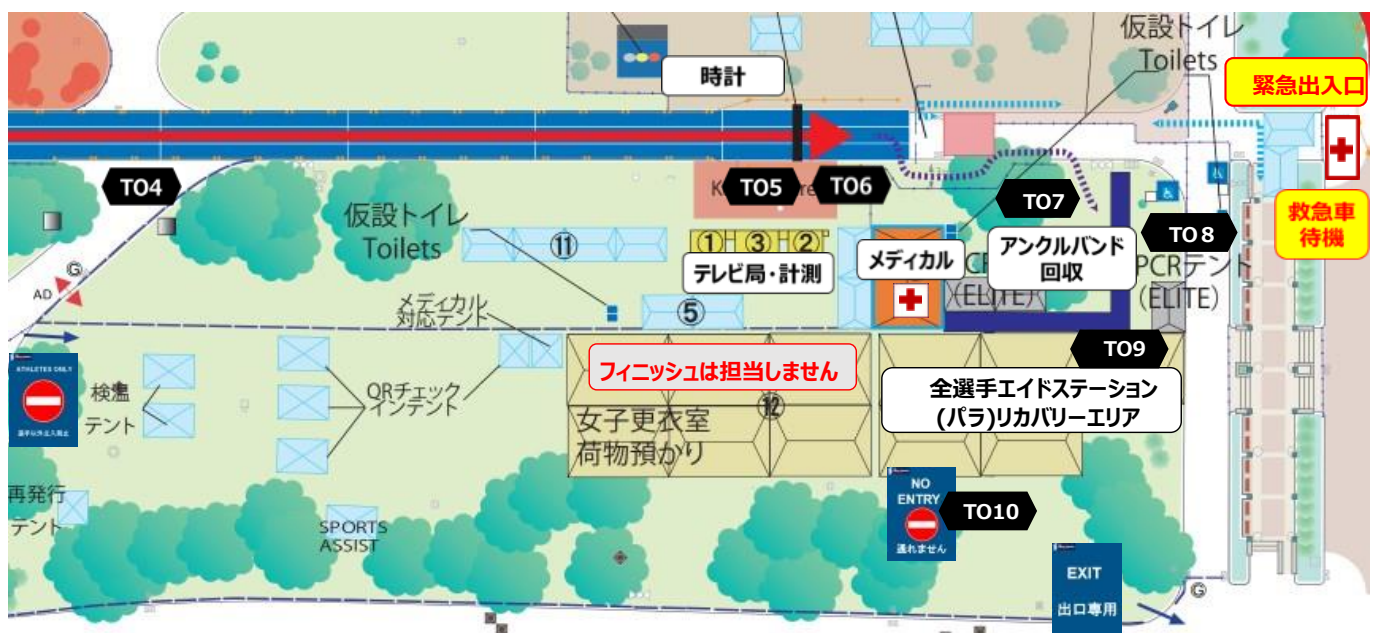


# フィニッシュ図 (TO ポジション・サイネージ掲示場所)

## 1. 分岐点～フィニッシュライン



## 2. フィニッシュライン、アンクルバンド回収、エイドステーション (パラリカバリー)





**3. スタート前の動線（選手受付からスイム会場までの動線図）※よく聞かれます！**

選手から問い合わせの多い、選手の動線を把握しておいて下さい。

